

校内研究だより

令和5年12月19日

第3号

発行：校内研究ワーキング

第3回校内授業研究会の様子をお伝えします。

今回は個別級が授業公開でした。

<個別級>生活単元学習「つくて × かなでて = つながれ つながれ」

単元の概要…本単元は、『茶色の小びん』の曲に合わせて自分で作った楽器を演奏するという学習であり、前単元を踏襲したものである。前単元では『ふしぎなたまご』の曲に合わせて色々なたまごから不思議なものが生まれるという学習をしていく過程で、児童から「私だったらこんなたまごを作りたい」という発言がみられ、実際に自分だけのふしぎなたまごを作り、曲に合わせて発表をするという学習が生まれた。本単元も児童の興味・関心から生まれた学習であり、「もっとこうしたい」「こうやってみたい」という児童の要望を形にしたものである。様々な音や楽器に触れる体験を通して、自分で感じた音を表現する方法を考え、身の回りにある材料で表し方を工夫したり、友達の表現を真似したりして、自分や友達の音の良さを伝え合い、より良いものを創り出そうとする姿を目指していく。



ドラムの感じを出すために材料は缶を選んだよ！大きさや長さによって音が違うけれど、どの位置に置くと叩きやすいかなあ...!?



ギターの弦がたこ糸だと上手く音が出せないなあ…。どうしよう…。そうだ！他の材料だと自分の思っている音が出せるかな色々試してみよう！

アイデアスケッチで作る物を予めイメージしたり、手順の紙を用意して今やることを確認したりしながら進めていたから、本人が安心して学習に取り組めていました。



人が多くていつもと違う雰囲気の中、自分の作品の良さを堂々と前に出て演奏しながら紹介する姿が立派でした。

